

# 区役所移転・鷺沼再開発を考える

N04  
2021年10月  
2日発行  
現区役所を存  
続し、鷺沼駅  
前再開発を考  
える会  
発行責任者  
猪俣 博  
☎ 080-6758  
-4252  
〔部内資料〕

## 区役所移転・鷺沼駅前再開発 3つの約束

### 市古さんが宮前まちづくり政策を発表

民主市政をつくる会の市古ひろかず代表（川崎市長選予定候補）はこのほど宮前区のまちづくり政策「市古ひろかずは実現します 3つの約束」を発表しました。

見解を伝えてきました。今回の「3つの約束」は、私たちの懇談をふまえ、市民の声を市政に生かすという立場からまとめたもの。民主市政をつくる会は、この政

#### 宮前区役所の移転は撤回

「3つの約束」の第1は、「宮前区役所の移転は撤回します」。

その理由について以下の3点を挙げています。

「第2の約束」は、「鷺沼駅前再開発は凍結・見直し」です。

ここで、鷺沼駅前再開発事業は、準備組合（東急）と川崎市が一体で進められており、住民の声が反映されていません。住民無視の再開発は許されません」とし

#### 鷺沼駅前再開発は凍結・見直し

「現区役所は区役所の中心に位置しています。鷺沼に移動すれば区民の7割が不便になります。現区役所はあと25年も使えます。移転費用を155億円も使って移転するのは税金の無駄遣いです。」

現区役所は、警察署・消防署が隣接しており、災害時には連携して対策がとれます」



市長が代われば市政が一変するー宮前区を考

#### 市長が代われば市政が変わる

#### 市長が代われば市政が変わる

る会事務局長の猪俣さんは、こう話します。「横浜市でカジノはいらないという市長が誕生した。川崎でも市古さんが市長になれば、区役所移転や鷺沼駅前再開発を住民の立場で決する展望を切り開

くことができる。その道筋を市古さんが『3つの約束』で示してくれた。市古さんを応援して市古市政を実現することで私たちの要求を実現していきたい。市古さんを元気に応援していきたい。」（写真は会も参加しておこなわれている市古さんの駅頭宣伝）

と、いまの川崎市の東急ベッタりの姿勢を転換し、住民の立場に立つて、抜

本の見直しを進めるために、鷺沼駅前再開発の凍結を提起。そのうえで、準備組合と川崎市が協議し、川崎市として、「タワマンの低層化、緑とゆとりのある広場の設置、風害・交通渋滞のない計画」に改めさせるよう働きかけることを明らかにしています。

第3は、「一極集中ではなく身近なところに文化交流施設をつくり出す」。具体的には、「向丘出張所の機能を拡充し、野川、菅生に市民館・図書館的機能を持つ施設」をつくることを明らかにしています。